

「DIAMOND RETAIL MEDIA インバウンドセミナー2018」

『もう“爆買”に頼らない！「データ」「トレンド」「売場」分析で 激変するインバウンド需要を読み解く』

2017年の訪日外国人客数は対前年比19.3%増、2869万人となりました。5年連続で過去最高を記録する勢いで増加しています。一方で、インバウンド消費額を見ると、2017年は対前年比17.8%増の4兆4000億円となりました。1人当たりの支出額でみると、実は対前年比1.3%減と2年連続の減少。この背景には、訪日観光客の内容の変化が挙げられます。

大きな比率を占める中国や韓国、台湾、香港などアジアからの訪日観光客の関心は、耐久財や贅沢品に加えて、化粧品や日用品など日常的に使う商品に広がっています。また、消費するエリアも、大都市から地方都市へと拡大しています。ふだんの生活に必要とされる商品を扱うチェーンストア、そして地方都市の店舗にもインバウンド需要を取り込むチャンスがあるといえるでしょう。

そのチャンスを掴むためには、訪日観光客の消費動向を理解し、売場で提案する必要があります。今回のセミナーでは、訪日観光客の消費データやトレンド分析、そして商品販促・売場提案のエキスパートを講師に迎え、変化するインバウンド需要を取り込む方法を学んでいきます。

【開催概要】

・日時 2018年12月4日（火） 14:00～17:20／13:30～受付

・会場 エッサム神田2号館401会議室 東京都千代田区内神田3-24-5

TEL:03-3254-8787 <http://www.essam.co.jp/hall/sp/access/>

・受講料：1万円（税込） ・受講人数：100人（最低実施人数40人）

・受講対象者：小売業、流通業、消費財メーカーや、経営企画部門、マーケティング部門、デジタル部門、営業企画部門の管理職。セールスプロモーション関連会社、広告代理店の方

※協賛企業と同業種（データ分析会社）の方のご参加はお断りいたします

【講演内容】

主催者挨拶 14:00～

講演① 14:05～15:05

「ドラッグストア売上データから見るエリア別インバウンド消費 最新動向」

株式会社True Data アナリティクス・ソリューション部次長 鳥谷 正彦

講演② 15:05～16:05

「インバウンド需要獲得のための販促、最新戦略」

株式会社mov インバウンド研究室 室長 田熊 力也 様

講演③ 16:20～17:20

「リアル店舗から見えるこれからのインバウンドマーケティング」

VISIT MARKETING株式会社（サツドラホールディングス株式会社 グループ会社）

代表取締役社長 大内 秀伸 様（株式会社サッポロドラッグストア インバウンド事業部
ディビジョンマネジャーを兼務）

※詳細はDRMオンラインにてご確認ください <http://diamond-rm.net/seminar/7122/>

セミナー事務局担当:田中浩介 TEL:03-5259-5933 E-mail: drm-support@diamond-rm.co.jp